

# 令和 かわら版

第18号  
諏訪形自治会  
会長稲垣康史

伊那市西春近

## 諏訪形区との交流会が

ありました

十月十四日（土）、「伊那市西春近諏訪形区との交流会」が行われました。伊那市諏訪形区との交流会はコロナ禍で中断されていたため、久しぶりの実施となりました。

この交流会は、北沢伴康さん（元諏訪形誌編集委員会委員長・諏訪形誌活用委員会顧問）がフィールドワーク中に伊那市西春近にも「諏訪形」という地名があることを見つけたことがきっかけとなって、同じ名称を持つ地区同士が友好を深め、お互いに明るく住みよい地域づくりをめざして交流を深めてきました。昭和五十四年（一九七九）には、石井泉上田市長、三澤功博伊那市長代理の野溝和男伊那市議会議員らの同席のもと、当時の羽田誠之諏訪形自治会長と伊那市西春近諏訪形浦野宗俊区長との間で友好自治会協定の調印が交わされ、現在に至っています。なお、公民館に展示されている木彫りや写真、公民館北側駐車場東の石などは伊那市諏訪形区から友好のしるしとして贈られたものです。



今年は上田市諏訪形のメンバー八名が伊那市を訪問し、交流を深めました。今回はまず、伊那市立高遠町歴史博物館で伊那の歴史について学びました。伊那高遠藩は上田地域と同様、武田信玄との関係が深い地域です。高遠藩では学問と人をたいへん大事にしてきたという歴史がたいへん印象に残りました。また、「高遠の石工」による石碑は荒神宮や小牧の四箇牧神社など、上小地域にも多く残されていて、親近感を覚ええました。

その後の懇談会では両自治会（区）の活動の様子を紹介し合い、マナー違反のごみの問題や自治会に加入していただけない皆さんの勧誘など、共通する課題への対応などについても意見交換を行いました。なお、来年は伊那の皆さんを上田にお招きして交流を行う予定です。

## 城下小学校五年生の稲刈り

諏訪形まちづくり協議会を中心に  
ボランティアの皆さんがお手伝いしました

九月二十七日（水）、暑かったこの夏もようやく収まりかかってきた中、城下小学校五年生の「稲刈り」がありました。晴天の下、春の「田植え」の時と同様に、諏訪形まちづくり協議会のメンバーを中心に、十五人ほどの皆さんがボランティアとして参加しました。



多くの子どもたちにとってはたぶん、生まれて初めての稲刈り。ほんの二、三本の「稲刈り体験」で済ませる学校もあるようですが、城下小学校の子どもたちは、それなりに広い水田でかなり本格的な稲刈り作業です。



子どもたちは、ボランティアの片岡さんから稲刈り鎌の使い方や稲の束ね方などを教えていただいた。初めのうちはうまく切れなかったり、束ねた稲がばらけてしまったりと、なかなかかかどりませんでした。けれどもそのうちだんだん慣れてきて、手際よく作業が進むようになりました。暑い中でしたが、一時間半ほどの作業ですべての稲を刈り終え、ハゼ棒にかけることができました。

この日収穫した餅米はこの後、自分たちで脱穀した後精米し、試食することになるとのことです。子どもたちにとって、農作業のたいへんさや楽しさ、食物の大切さなど、多くの貴重な体験ができる学習になったものと思います。



## 金窓寺川の草刈りがありました

例年、春と秋の二回行われている「金窓寺川の草刈り作業」が行われました。この作業には毎回、皆さんのボランティアでの参加をお願いしています。今年も自治会役員を中心に各団体の皆さんやボランティア参加の方々など、約二十人が参加して、十月七日に実施されました。暑かったこの夏ですが、前日はちよっと寒いくらいで、心配されましたが、秋晴れに恵まれての作業となりました。



深町橋から小牧バイパス、シール片山さんの前までの水路沿いを中心に草刈りをします。年に二回だけの作業のため、水路沿いにはかなりの草が茂っていますが、二時間ほどの作業でだいぶきれいになりました。

また、シール片山さん前の桜並木は桜の木がだいぶ傷んでいて、そろそろ手を入れないと危険だなどと、地域の安全点検もできました。

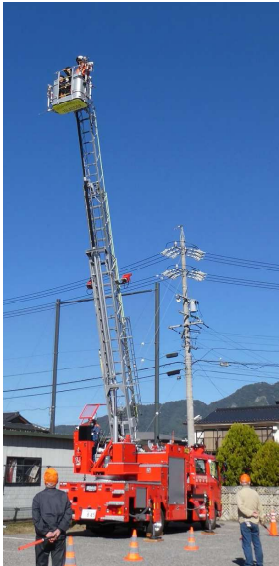


## 「消防まつり」がありました

十月二十二日（日）、気持ちのよい秋晴れの下、城下小学校で城下地区の「消防まつり」が開催され、親子連れなどたくさんの方が訪れました。

会場では放水の体験や、人気のはしご車への試乗、AEDの使い方講習など、いろいろな体験イベントがおこなわれました。また、フードバンクも開催されました。

会場には「六文戦士ウエイダー」も登場して人気を集めていました。





諏訪形公民館

## クラブ紹介 2

### バランスボールクラブ

バランスボールクラブです。  
年々深まる、病気・ケガに対する不安、中でも「転倒」は寝たきりになる原因の第一位。いざという時のとっさの動作、ケガを少しでも軽くする為には、バランス感覚が大事。バランスボールは体幹を鍛え、バランス感覚を研ぐのに最適。コロナ五類移行とはいえ、人と会いおしゃべりすることが減っている今、この会の大切さを感じます。

活動内容は、マイボールを持参して



- 一 ストレッチ運動
  - 二 バランスボールに坐り「きよしのズンドコ節」「信濃の国」などふりに合わせて運動
  - 三 休憩を兼ね、近況報告、健康に関する話題等々楽しくおしゃべり
  - 四 伴奏に合わせて童謡唱歌を四々五曲楽しく歌う
- 見学、入会をお待ちしています。

活動日 毎月第二月曜日 九時三十分～

十一時三十分

バランスボールクラブ 会長 細川 茂子

電話 0268-25-0798

### ベル・フラワーズクラブ

ベル・フラワーズクラブは山丸洋子先生のご指導を受け、昔懐かしい曲から新しい曲まで楽しく練習をしています。初めての曲はまちがえた音を出して、慌てることもしばしばですが、そこはお互い様。練習を重ね美しい曲になった時は嬉しいものです。和気あいあいと練習しています。一緒にベルを楽しみましょう。ご入会をお待ちしております。



活動日 毎月 第一・第三水曜日

一時三十分～三時

ベルフラワーズ 代表 中村 道子

電話 0268-27-4730



### 書道クラブ



書道クラブは昭和五十四年四月に発足し、令和五年で四十四年となります。

今、ご指導いただきます両角閑堂先生には昭和六十二年十月からご指導いただいております。今年で三十七年目となります。第一、第三水曜日の午前十時から十二時まで公民館で練習しています。一月と八月は休みです。かつては二十人近くいたクラブ員が、現在は少数精鋭となりましたが、がんばっています。

「細く・長く」両角先生のモットーを心に、七月からは文化祭に向けての作品を、十二月には年賀状をと、楽しみながら書いています。いつでも見学にお出かけください。



活動日 毎月 第一・三木曜日 十時～十二時

書道クラブ 代表 宮下 範子

電話 0268-22-16415

### マレットゴルフクラブ

マレットクラブは七月十四日から八月十六日まで夏休みをとった後、歴史的猛暑にも負けず練習に励んでおります。

先日は「マレットクラブ」と「かてりやの会」様との交流会で、武石温泉うつくしの湯に行ってきました。マレットをする人と、散策する人に分かれてそれぞれ楽しみました。その後、入浴と食事をして楽しい一日を過ごしました。

健康のため、ストレス解消のため、これからも体気に気をつけて続けたいと思います。マレットに少しでも興味のある方、毎週木曜日八時三十分、公民館でお待ちしております。



写真はうつくしの湯に行ったときのものと、ごろ練習しているところです。



マレットゴルフクラブ 代表 中村 十四子

### 諏訪形誌活用委員会主催 第十一回ウオーキングイベント 「頭首工」と隣村「小牧」を訪ねる

が行われました

諏訪形誌活用委員会主催のウオーキングイベント「諏訪形誌を歩く」も十一回目を迎えました。本年最後のイベントは、二十人の皆さんにご参加いただき、十一月五日（日）に実施しました。今回、講師はいつもの北沢伴康顧問、窪田善雄委員に加えて、頭首工の案内は諏訪形水利組合長の相田賢治さんをお願いしました。



当日はまず、地域の農業用水として欠かせない六ヶ村堰や二ヶ村堰の取水口で、上田市、坂城町、千曲市などの水道用水の取水口ともなっている「頭首工」まで足を伸ばし、相田さんに施設を案内していただきました。

その後、諏訪形の隣村、小牧地区内の四箇牧神社や大福寺、火薬工場跡、共同浴場、旧図書館などを巡りました。秋晴れに恵まれ、紅葉を楽しみながら気持ち良く散策できました。

#### ご参加いただいた皆さんの感想

・（頭首工を見学して）これがここにあることさえ知らなかったです。水の管理などについての苦労話をお聞きして、田んぼだけでなく、植木に水をやるにしてもありがたいことだと思いました。これから水を飲むときには感謝して飲みますわ。

・（小牧地区内を散策して）あたりまえのことをみんなで守っている様子を見て、改めて感慨深いものを感じました。六地藏や廻り場、四箇牧神社での北沢さんの話は大変興味を持ってました。いつかまた、孫を連れて一緒に歩きたいと思いました。

本年のイベントは今回で終了ですが、まだまだ来年も継続します。なお、次回は来年二月に「歩かないイベント」として、北沢顧問の講演会を、三月末か四月上旬、暖かくなったら「中之条の徳本上人名号碑を巡る」を予定しています。たくさんの皆さんのご参加をお待ちしています。

